

新連載

月刊ダウンロードガイド

最新のオンラインソフトをネットでGet

今月から始まったこの連載は、インターネット上で入手できるホットなフリーソフトウェアやシェアウェアの話題を紹介するコーナーだ。日々ウェブをさまい歩き、パソコン生活を便利にするソフトウェアを探し続けているみなさんに、道しるべとなるような最新の情報をお届けしよう。

vol.1

今月のバージョンアップ

Stuffit Expanderがバージョン5に

4月から5月にかけてバージョンアップされた人気ソフトは右のとおりだ(5月17日現在)。なかでも、マッキントッシュ用の定番ファイル解凍ソフト Stuffit Expander が圧縮ソフト DropStuff とともに大きくバージョンアップしたのに注目。ZIP形式のファイルの解凍ができるようになった。バージョン5以降のDropStuffで圧縮した Stuffit形式のファイルはバージョン5以降のStuffit Expanderでしか解凍できないことに注意しよう。

ソフト名	バージョン	機能	フリー/シェア	URL
Win				
EdMax	2.22	電子メールソフト	シェア5,000円	http://www.bekkoame.ne.jp/~t.mzaki/
Explzh	2.84	圧縮&解凍ソフト	シェア1,000円	http://village.infoweb.ne.jp/~fwhv5283/
FFFTP	1.65	FTPクライアント	フリー	http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/
GetRight	3.3.4	ダウンロードツール	シェア17.5ドル	http://www.headlightsw.com/
Lite	1.0.8a	WWWブラウザ	シェア2,000円	http://www.jah.ne.jp/~nemo1/lite/
RWATCH	2.40	ダイアルアップ監視ソフト	フリー	http://www.bekkoame.ne.jp/~ngt/
UNLHA32.DLL	1.34	LHA形式ファイルの解凍&圧縮に使うDLL	フリー	http://www.csdinc.co.jp/archiver/
Winamp	2.21	MP3プレイヤー	シェア10ドル	http://www.winamp.com/
秀丸エディタ	3.01	高性能テキストエディター	シェア4,000円	http://hidemaru.xaxon.co.jp/
Mac				
ARENA Internet Mailer	1.5.2	電子メールソフト	シェア3,800円	http://www.arena-p.co.jp/
DropStuff	5.1	Stuffit形式のファイルを圧縮	シェア3,900円	http://www.act2.co.jp/
IRcat	0.5	IRCクライアント	フリー	http://www.pp.ij4u.or.jp/~Etagami/macintosh/IRcat/
Stuffit Expander	5.1.2	Stuffit形式のファイルを解凍	フリー	http://www.act2.co.jp/

今月のオンラインソフトサイト

ベクターの「シェアレジ」がSETに対応

日本一のオンラインソフト収録数を誇るベクターがシェアウェア送金代行システム「シェアレジ」をSETに対応させた。SET(Secure Electronic Transaction)とは、インターネット上で安全なクレジットカード決済を行うための技術で、暗号化による盗聴防止のほか、店舗が実在するかどうか、カード利用者が本人かどうかを認証できる。シェアレジでSETシステムを利用できるクレジットカードは、現在DCカードとセゾンカードの2つ。WWWブラウザだけでは利用できず、あらかじめカード会社に電子財布(Wallet)ソフトを請求し、送られてきたソフトをインストールする作業が必要だ。



<http://www.vector.co.jp/>

世界中のMP3ストリーミングサイトで音楽が聴ける

MP3Spy

Ver.1.0



Get It!

<http://www.mp3spy.com/>

Win

現在インターネット上で流れるサウンドファイルの標準となっているMP3には、SHOUTcastというストリーミングシステムがある。MP3再生ソフトでおなじみのWinampはこのSHOUTcastに対応しているが、MP3Spyは世界中のSHOUTcastサーバーをリストアップして、ユーザーの好きなサーバーにWinampを接続させ、ストリーミング再生させるソフトだ。

作者：GameSpy Industries
 種別：シェアウェア 20ドル
 動作環境：ウィンドウズ95/98

MP3Spyの設定

MP3Spyのインストールが終わると設定画面が開く。「Net Connection」で「56k Modem」など自分の通信速度を選んで「OK」ボタンを押すだけでいい。プロキシーサーバーを使っている人は、「Firewall/Proxy」でプロキシーサーバーの設定もすること。



キーワードを入力して「Go」を押せば、検索サイトHotBotでMP3ファイルのあるページが検索される。

設定画面を開く。

「Pop」、「Rock」、「Classic」など、好きな音楽のジャンルをリストから選ぶと、SHOUTcastサーバーの名前とその状態がリストアップされる。

MP3Spyのメイン画面



「Speed」の棒が長いほどサーバーに高速に接続できる。「Listeners」はサーバーにどれだけの人が接続しているかを表す。「Quality」の「01」のマークが多いほどサウンドは高品質だ。設定した通信速度では再生できない品質の場合は「01」マークが赤くなる。「Avg Time」は表示されている時間が長いほどサーバーが安定していることを示す。

リストアップされたサーバーの名前をダブルクリックすれば、Winampが起動してサーバーに接続し、再生が始まる。

MP3Spyの下部の画面では音楽を聞きながらチャットができる。下のテキスト入力欄に文字を入れて「Enter」キーを押せば、右のリストに表示されているメンバーにメッセージが届く。残念ながら日本語は使えない。

Winampが必要



MP3Spyを使うには、Winampを別にダウンロードしてインストールしておく必要がある。

Winamp入手先：<http://www.winamp.com/>

作者：Nullsoft, Inc. シェアウェア10ドル



Skinが選べる

MP3SpyはWinampのようにウィンドウの背景画像をカスタマイズする「Skin」を設定できる。MP3SpyのサイトからSkinをダウンロードし、MP3Spyをインストールしたフォルダーの中の「skins」フォルダーに解凍する。設定画面の「Skins」タブで選択すれば画面が変わる。Skin用の画像は自分で作ることもできる。

Get It!



Digital Site

1.5.1J

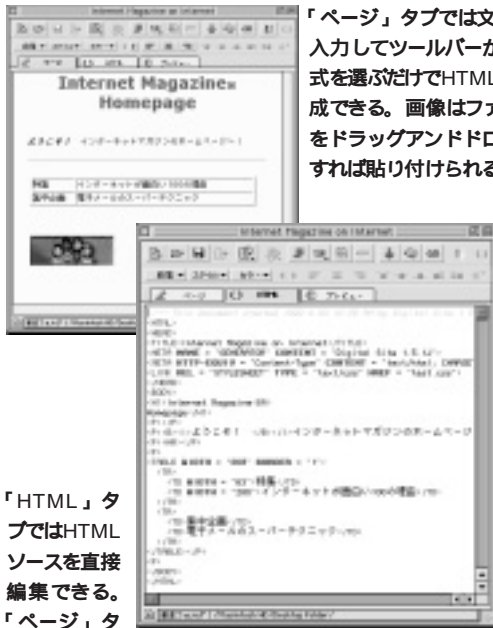
Mac

<http://www2.odn.ne.jp/~aab61580/>

作者：K.Hiura
 種別：シェアウェア 2500円
 CD-ROM収録先：
 Mac DigitalSite
 動作環境：MacOS

HTMLエディターには、テキストにタグを挿入していくタイプとフォントやレイアウトの効果をしながら入力できるタイプがある。Digital Siteは後者のいわゆるWYSIWYGタイプのソフトだ。色やレイアウト、画像を手軽に設定できるだけでなく、ソース編集やスタイルシート設定などの上級者向けの機能も備えており、手書き派の人も満足できるようになっている。

WYSIWYGもソース編集もOK



「ページ」タブでは文字を入力してツールバーから書式を選ぶだけでHTMLが作成できる。画像はファイルをドラッグアンドドロップすれば貼り付けられる。

「HTML」タブではHTMLソースを直接編集できる。「ページ」タブを選び直せば編集の結果が反映される。ここまでできるソフトはなかなかない。

フレームの作成も簡単



フレームを作成するには、まず左右のフレームの内部となるHTMLを作っておく。「ファイル」メニューから「新規フレーム」を選ぶとフレーム編集用のウィンドウになる。左右のフレームをマウスでそれぞれ選んでからツールバーの「リンク設定」ボタン(上の図の)を押して、作成したHTMLファイルを選べばいい。

スタイルシートに完全対応

Digital Siteのスタイルシート編集機能はCSS1に完璧に対応している。ただし、この機能を使うには、HTMLやスタイルシートについての基本的な知識が必要だ。ここでは「見出し1」にスタイルを設定する例を見てみよう。



スタイルシートパレットで「背景設定」、「段落設定」、「テキスト設定」のどれかのボタンを押す。見出しなら「段落設定」になる。

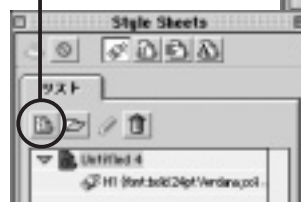
背景設定 テキスト設定
段落設定

定義追加

「タグ」の横の矢印ボタンで「Header 1」を選び、「テキスト」タブでフォントの種類や太さ、サイズ、色を設定する。「定義追加」ボタンを押せば、ページの中で「見出し1」に設定した部分のスタイルが変わる。



保存



「リスト」ボタンを押して戻り、ページのタイトルを選択して「保存」ボタンを押せば、CSSファイルができる。

シンプルズベストなフリーの電子メールソフト

Message Manager

Ver.2.2.8



Get It!

Win

http://www.netlaputa.ne.jp/~y_takagi/

ウィンドウズで使える電子メールソフトは、マイクロソフトやネットスケープの製品を除けばほとんどがシェアウェアだ。そんな中でMessage Managerはフリーソフトウェアながら必要十分な機能を備えた電子メールソフトだ。覚え切れない機能が満載のソフトよりも軽くて高速なものを選びたいという人は使ってみよう。

作者：高木義博
 種別：フリーソフトウェア
 CD-ROM収録先：☑ Win Msgman
 動作環境：ウィンドウズ95/98、NT

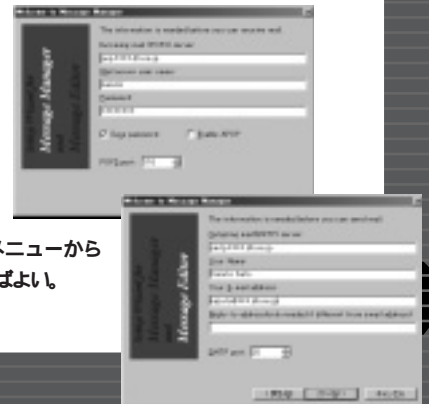
軽い、速い

Message Managerは起動すると一瞬で表示され、操作中でもストレスを感じさせない。それでいてファイルの添付、検索、署名などの基本的な機能はしっかりしている。自動的ではないが振り分けもできる。注意する点は、メニューやダイアログの文字がすべて英語になっていることだが、シンプルな画面構成なので使いづらいということはない。



設定は簡単

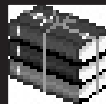
初めて起動したときに表示される画面でPOPサーバーとアカウント名、その次の画面でSMTPサーバー、本名、メールアドレスを入力すれば設定は完了だ。あとからサーバーの設定を変えたい場合は、「Options」メニューから「Preferences」を選べばよい。



人気の圧縮 & 解凍ソフトに日本語版が登場

WinRAR

Ver.2.50



Get It!

Win

<http://www.diana.dti.ne.jp/~winrar/>

WinRARは、ZIPやLZHよりも圧縮率が高い「RAR」という形式でファイルを圧縮したり解凍したりするためのソフトだ。最近ではインターネット上でファイルを配布するために使われることも多い。Ver.2.50では待望の日本語版が登場し、銀行振込での送金が可能となった。

作者：Eugene Roshal
 種別：シェアウェア 4,200円
 CD-ROM収録先：☑ Win Winrar
 動作環境：ウィンドウズ95/98、NT

WinRARで圧縮する

WinRARをインストールするときには「WinRARをシェルに統合する」というオプションを選んでおこう。ウィンドウズのフォルダー上でファイルを右クリックするとメニューに「圧縮」という項目が現れる。この「圧縮」を選べば右のような画面が表示され、ここで「OK」を押せばファイルがRAR形式で圧縮できる。



WinRARで解凍する

RAR形式で圧縮されたファイルの拡張子は「.rar」となる。解凍するときは、ファイルを右クリックしてメニューから「解凍」を選ぶだけで、下のような画面が表示されるので、解凍先のフォルダーを選んで「OK」を押す。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp